

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第4区分

【発行日】平成19年11月8日(2007.11.8)

【公表番号】特表2007-527333(P2007-527333A)

【公表日】平成19年9月27日(2007.9.27)

【年通号数】公開・登録公報2007-037

【出願番号】特願2006-537990(P2006-537990)

【国際特許分類】

B 3 2 B 27/30 (2006.01)

B 2 9 C 65/02 (2006.01)

C 0 8 J 7/12 (2006.01)

B 3 2 B 27/00 (2006.01)

B 3 2 B 27/16 (2006.01)

B 2 9 K 27/12 (2006.01)

【F I】

B 3 2 B 27/30 D

B 2 9 C 65/02

C 0 8 J 7/12 C E W A

B 3 2 B 27/00 C

B 3 2 B 27/16

B 2 9 K 27:12

【手続補正書】

【提出日】平成19年9月19日(2007.9.19)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

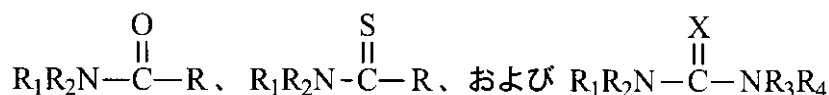
【特許請求の範囲】

【請求項1】

少なくとも1つのフルオロポリマーを含む表面を有するフルオロポリマー基材を提供するステップと；

前記表面の少なくとも一部を、

【化1】



(式中、

Rは、水素か、あるいは1～18個の炭素原子を有するアルキル基またはシクロアルキル基または6～18個の炭素原子を有するアリール基、アルカリール基、またはアラルキル基を表し；

Xは、OまたはNHを表し；

R₁、R₂、R₃、およびR₄は、それぞれ独立して、H、1～18個の炭素原子を有するアルキル基、1～18個の炭素原子を有するアルケニル基、6～10個の炭素原子を有する

るアリール基を表すか、または R、R₁、R₂、R₃、および R₄ のいずれか 2 つは一緒になって、2 ~ 6 個の炭素原子を有するアルキレン基を表すが、ただし、R₁ および R₂ の少なくとも 1 つまたは R₃ および R₄ の少なくとも 1 つは、H でない)

からなる群から選択される少なくとも 1 つの種を含む変性組成物と接触させるステップと

;

前記変性組成物に接触させた前記表面の少なくとも一部を化学線に暴露するステップと

;

前記暴露表面を第 2 の基材に結合するステップと;

を含む、複合品を作製する方法。

【請求項 2】

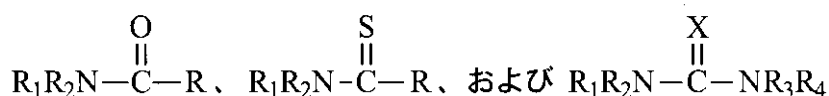
請求項 1 に記載の方法に従って変性された表面を有するフルオロポリマー基材。

【請求項 3】

少なくとも 1 つのフルオロポリマーを含む表面を有するフルオロポリマー基材を提供するステップと;

前記表面の少なくとも一部を、

【化 2】



(式中、

R は、水素か、あるいは 1 ~ 18 個の炭素原子を有するアルキル基またはシクロアルキル基または 6 ~ 18 個の炭素原子を有するアリール基、アルカリール基、またはアラルキル基を表し;

X は、O または NH を表し;

R₁、R₂、R₃、および R₄ は、それぞれ独立して、H、1 ~ 18 個の炭素原子を有するアルキル基、1 ~ 18 個の炭素原子を有するアルケニル基、6 ~ 10 個の炭素原子を有するアリール基を表すか、または R、R₁、R₂、R₃、および R₄ のいずれか 2 つは一緒になって、2 ~ 6 個の炭素原子を有するアルキレン基を表すが、ただし、R₁ および R₂ の少なくとも 1 つまたは R₃ および R₄ の少なくとも 1 つは、H でない)

からなる群から選択される少なくとも 1 つの種を含む変性組成物と接触させるステップと

;

前記変性組成物に接触させた前記表面の少なくとも一部を化学線に暴露するステップであって、前記化学線は、前記変性組成物を接触させる前に、前記基材の少なくとも一部を通過する、ステップと;

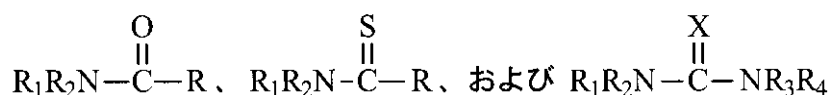
を含む、フルオロポリマー基材の表面を変性する方法。

【請求項 4】

少なくとも 1 つのフルオロポリマーを含む表面を有するフルオロポリマー基材を提供するステップと;

前記表面の少なくとも一部を、

【化3】



(R は、水素か、あるいは 1 ~ 18 個の炭素原子を有するアルキル基またはシクロアルキル基または 6 ~ 18 個の炭素原子を有するアリール基、アルカリール基、またはアラルキル基を表し；

X は、O または NH を表し；

R₁、R₂、R₃、および R₄ は、それぞれ独立して、H、1 ~ 18 個の炭素原子を有するアルキル基、1 ~ 18 個の炭素原子を有するアルケニル基、6 ~ 10 個の炭素原子を有するアリール基を表すか、または R、R₁、R₂、R₃、および R₄ のいずれか 2 つは一緒になって、2 ~ 6 個の炭素原子を有するアルキレン基を表すが、ただし R₁ および R₂ の少なくとも 1 つまたは R₃ および R₄ の少なくとも 1 つは、H でない)

からなる群から選択される少なくとも 1 つの種を含む変性組成物と接触させるステップと

；

前記変性組成物に接触させた前記表面の少なくとも一部を化学線に暴露するステップと

；

を含む、フルオロポリマー粒子の表面を変性する方法。